静岡県牧之原市における基本計画の概要

計画のポイント

本計画では、東名高速道路、御前崎港、富士山静岡空港と静岡県内でも唯一の陸海空揃った交通インフラと、自動車産業などの第２次産業を中心とした付加価値の高い産業構造を踏まえ、次世代自動車をはじめとした成長ものづくり分野、ＩｏＴやＡＩなどの最新デジタル技術を活用した第４次産業革命分野、陸海空の交通網を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野における地域企業の事業を支援することで、持続的な産業成長を実現する。

促進区域

静岡県牧之原市

経済的効果の目標

１件あたり平均301百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を８件創出し、これらの事業が促進区域で1.3倍の波及効果を与え、促進区域で3,130百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】
①自動車関連の産業集積を活用した、次世代自動車をはじめとした成長ものづくり分野
②オープンイノベーションの推進によるＩｏＴやＡＩなどの最新デジタル技術を活用した、第４次産業革命分野
③東名高速道路、富士山静岡空港や御前崎港など、陸海空の交通網を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】
・付加価値増加分：5,509万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】
●取引額：３％増加　●雇用者数：２％増加
●売上げ：３％増加　●雇用者給与等支給額：４％増加

制度・事業環境の整備

・予算事業（補助金等）、地方創生関係施策
・産業用地情報の逐次表示、公設試験研究機関等が有する研究結果、知的財産等の情報提供、相談窓口

地域経済牽引支援機関

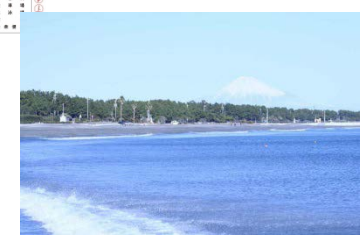
牧之原市商工会、まきのはら産業・地域活性化センター、ＪＡハイナン

計画期間

計画同意の日（令和２年９月２５日）から令和７年度末日まで

《促進区域図》

富士山静岡空港


静波海水浴場

御前崎港

茶と茶畑

輸出を待つ完成自動車